

委託事業者公募要領

1. 概要・目的

平成 31(2019)年 10 月に神戸市で、世界的に義肢装具技術の向上と教育の普及・標準化をめざす、世界で最も大規模な国際学術会議である国際義肢装具協会 (ISPO) の世界大会 (以下、「ISPO2019」) が開催される。ISPO2019 においては、約 70 か国から医師、義肢装具士、理学療法士など多岐にわたる専門家など約 5,000 人が参加する予定である。

また、神戸市では、ISPO2019 を歓迎するため、ISPO が主催する企業展示会場内の特設エリアにて介護・医療ロボット見本市を開催する。

本業務は、介護・医療ロボット見本市等の企画・運営・装飾業務を事業者にて委託し、本大会に参加する約 70 か国からの福祉・介護分野の専門家に対して日本の優れた介護・医療ロボットを効果的に発信することで、世界各国での介護・医療ロボットの導入につなげるとともに、超高齢化社会を見据えた介護・医療ロボットの産業化に向けた支援に取り組む、企業の開発拠点として魅力ある神戸医療産業都市をPRする。

2. 委託期間(予定) 契約締結日から平成 31 年 10 月 8 日まで

3. 予算額(上限) 6,000千円(消費税及び地方消費税を含む)

契約期間終了後、成果物の検査終了後に一般払いとする。

※事業者と調整の上、概算払いも出来るものとする。

※消費税及び地方消費税額の算定においては、税率 10%を乗じて算出すること。

4. 委託業務の内容

以下の展示会における、介護・医療ロボット見本市等の企画・運営・装飾

○ISPO2019 企業展示会場内「介護・医療ロボット見本市」

・展示会主催:国際義肢装具協会 (ISPO)

・募集团体:神戸市

・場所:神戸国際展示場 3号館(神戸市中央区港島中町6-11-1)

※ISPO2019 が主催する企業展示会場内の一角に特設エリアを設け、開催。

・日程:平成 31 年 10 月 5 日(土)、6日(日)、7日(月)、8日(火)[4日間]

・小間の面積:1小間あたり 9 m²(3m×3m)

・出展小間数:約 20 小間

※ISPO2019 企業展示総数:220 小間

・出展対象企業:日本国内の介護・医療ロボット関連企業

(参考)ISPO2019 ホームページ <http://www.ispo-congress.com/>

業務内容

(1) 介護・医療ロボット見本市の企画・運営・装飾

<コンセプト>

- ・介護・医療ロボット見本市の22小間(うち2小間は本市が出展予定)に装飾を行うことで一体感を表現し、出展者が展示する、日本の優れた介護・医療ロボットをPRする
- ・ブース全体に対してLED照明を用いるなどして、明るく活発にみえるように工夫すること

<見本市に関する要件>

- ・展示装飾規定、規定作業時間、搬入・搬出方法等については、主催者が規定する事項を遵守すること
- ・一面開放型のパッケージブース(1小間=間口3.0m×奥行3.0m×高さ2.7m(袖パネル3.0m))とし、間仕切りの後壁、側壁を設置すること
- ・壁面や社名板に、神戸のイメージカラーである青色を用いた装飾を行うこと
- ・社名板(日本語・英語併記)と照明を設置すること
- ・床面はパンチカーペットを全面に使用すること
- ・照明に必要な電気工事を行うこと(一次幹線工事および電気使用料を含む)
- ・展示台1台(W1800×D900×H750)を含めること。また、展示台下部には収納部分を設け、収納部分は施錠可能なものとする。
- ・特設エリア内に、案内看板を設置すること
- ・案内看板は、来場者が遠方・各方面から容易に視認可能なものにする

(2) 介護・医療ロボット見本市 神戸医療産業都市ブースの企画・運営・装飾

<コンセプト>

- ・介護・医療ロボット見本市に出展する神戸医療産業都市ブース(2小間)の装飾を行い、神戸医療産業都市のPR、並びに神戸医療産業都市への企業誘致を推進する
- ・ブース全体に対してLED照明を用いるなどして、明るく活発にみえるように工夫すること
- ・本市が出展する2小間に対して、以下の装飾を追加で行う

<ブースに関する要件>

- ・展示装飾規定、規定作業時間、搬入・搬出方法等については、主催者が規定する事項を遵守すること
- ・できる限りブース来場者の導線を多く取り、開放的なイメージとなる展示装飾をすること
- ・最低1か所以上のミーティングセット(テーブル及びイス)を用いる商談用スペースを設けること
- ・施錠可能で十分な量のストックスペースを用意すること(パンフレットの入ったダンボール等を保管する)
- ・機器、照明に必要な電気工事を行い(一次幹線工事および電気使用料を含む)、1か所以上の電気コンセントを用意すること。
- ・十分な量のパンフレットラックやパンフレットを陳列する場を設けること(目安として15種類程度のパンフレットを展示し、使用する)
- ・2小間をつなげて使用するため、小間の間に壁は設置しないこと
- ・見本市終了後、当市職員が持ち込みのパネル等を速やかに撤収できるよう対応すること。

(3) 神戸医療産業都市ブースの展示物の企画・デザイン・作成

- ・神戸医療産業都市をPRするための展示物の企画・デザイン・作成を行うこと。内容に関しては主として、医療産業都市全体をPRするもの、神戸での事業展開のアドバンテージをPRするもの、業種別に分類した神戸医療産業都市進出企業・団体の一覧などを想定している。これまでの掲出例として、バックライトによって照らす行灯グラフィック(幅2,864mm×高さ1,220mm, 幅2,074mm×高さ1,220mm, 幅

2,074mm×高さ 1,220mm) 3枚をもちいた壁面への掲出(「ライフサイエンスワールド 2015」)などを行った。なお、オブジェ等の制作に関する提案も可能である。内容確定後、展示物およびその電子データを提出すること。作成にあたり、神戸医療産業都市に関連する写真データや地図データについては、本市から提供する。

(4) 本市との出展装飾にかかる協議・調整

- ・本業務の遂行にかかる連絡、調整、打ち合わせなどに際し、迅速に対応できる体制を有していること。
- ・具体的には、見本市の開催2ヶ月程度前から開催日まで、神戸市役所において本市職員と2回程度の対面での協議が可能であること。

(5) 主催者、出展者等との協議・調整

- ・主催者、見本市出展者等との協議・調整

(6) ブース等の製作・開催期間中の維持管理・撤去処分

- ・総括作業責任者を選任し設営・撤去作業の進捗及び履行確認を行うほか、会期中のブース等の装飾に関する一切のトラブル対応を行える体制を整えること。
- ・見本市終了後の物品の搬送・廃棄を適切に行うこと。

(7) 業務実施計画書の提出

受託事業者は、本業務に関する実施計画書を契約締結後 10 営業日以内に本市へ提出すること

(8) その他

実際の展示内容の企画や展示物の作成にあたっては、市と協議の上、進める

5. 応募資格

以下の要件をすべて満たす法人であること。

- (1) 代表者及び役員に破産者及び禁固以上の刑に処せられている者がいる団体でないこと。
- (2) 会社更生法及び民事再生法などによる手続きをしている団体でないこと。
- (3) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第 2 条第 2 項に掲げる暴力団及びそれらの利益となる活動を行う団体でないこと。
- (4) 直近 1 年間の所得税または法人税、消費税及び地方消費税、県税、市県民税などを滞納している団体または代表者がこれらの税金を滞納している団体でないこと。
- (5) 地方自治法施行令第 167 条の 4 の規定に該当する団体でないこと。
- (6) 本市から指名停止措置を受けている団体でないこと。
- (7) 神戸医療産業都市のコンセプトに賛同し、これを推進しようとする意欲があること。

6. 応募書類

- (1) 参加申込書(様式 1 号、メール送付): 1 部※
- (2) 企画提案書(PDF 様式、メール送付)
- (3) 団体等の概要がわかる資料(様式は問わない、メール送付)
- (4) 事業費見積書(様式は問わない、メール送付): 1 部

※様式1号の参加申込書は記入の後、スキャンしてメール送付するか、word 等で同等の様式を作成して送付しても構わない。

7. 企画提案書の記載事項

企画提案書には、以下の事項を必ず記載すること。記載のない場合は、失格とする。

(1) テーマ・コンセプト

介護・医療ロボット見本市のテーマ、コンセプトを設定し、わかりやすい表現で記載すること

(2) 下記の「9. 選考方法 (2) 評価方法」において定める各評価の観点への対応

(3) 以下の見本市の装飾に関する提案

・ISPO 2019「介護・医療ロボット見本市」

①介護・医療ロボット見本市の企画・運営・装飾・・・ブースの設計コンセプト。平面図案およびイメージパース(9 m²:3m×3m/1面開放)。案内看板の平面図案およびイメージパース。

②介護・医療ロボット見本市 神戸医療産業都市ブースの企画・運営・装飾・・・ブースの設計コンセプト。平面図案およびイメージパース(18 m²:6m×3m/1面(6m側)開放)

※提案内容にもとづいて、装飾を行うものとする。ただし、実際の展示内容の企画・作成の詳細については、市と協議の上、進める。

(4) 事業費

費目ごとの事業費内訳も記載すること

(5) 事業実施体制

事前の企画立案・連絡調整、準備業務の体制、展示会開催中の運営体制などについて記載すること

(6) スケジュール

展示内容の企画に要する期間、展示物作成にかかる期間など、いつまでにどのような進捗であるか計画し、記載すること

8. 応募手続き

提出期限までに、「6. 応募書類」を下記へメール送付すること。なお、一団体に複数の企画提案書の提出はできないものとする。

質問受付期限 平成 31 年 4 月 19 日(金) 17:00 必着

提出期限 平成 31 年 4 月 25 日(木) 17:00 必着

【応募書類提出先】

E-mail アドレス:contact@kobe-lsc.jp

神戸市 医療・新産業本部 医療産業都市部 誘致課(担当:佐川、安田)

※本メールアドレスの容量は 5MB まで

(送付資料の容量が 5MB 超える場合は、当市よりファイル交換システムを案内するため連絡すること)

9. 選考方法

(1) 審査方法

企画提案書に基づく審査により、応募者の受託適性、提案内容及び事業費などを総合的に勘案し、評価を行う。また、以下の日程にてプレゼンテーションを実施する予定のため、準備すること。なお、プレゼンテーションは発表 10 分、質疑応答 5 分の計 15 分を予定している。

本事業について本市との出展装飾にかかる協議・調整を行うものがプレゼンターを務めること。

プレゼンテーション実施日時・場所(予定)

日時:平成 31 年 5 月 8 日(水) 14:00~17:00

場所:神戸市役所 1 号館 23 階 第2・3会議室

会場設備:投影用パソコン(ただし、パソコンの持ち込み可)、プロジェクター

(2) 評価方法

企画提案書に基づき、下記の観点から評価を行う。

A:応募者の受託適性・過去の実績

B:提案内容の出展者 PR、企業誘致への貢献

(出展者 PR や企業誘致に実際に資する提案内容になっているか)

C:提案内容の魅力・独創性

D:提案内容の実現可能性(実際に実現可能な提案内容になっているか)

E:事業費

(3) 選考結果の通知

選考結果が決定次第、企画提案書の提出者全員に対して、文書で通知する。評価の結果は採用可否のみの通知とし、その他の評価・審査の内容については通知しない。

(4) その他

次のいずれかに該当する者は失格とする。

- ・提出書類に虚偽の記載をした者
- ・提出書類に必要事項の記載のなかった者
- ・提出期限内に所定の書類を提出しなかった者
- ・「5. 応募資格」を満たしていない者

10. 質問及び回答

- ・ 質問がある場合は、様式 2 号の質問書に必要事項を記載し、E-mail で送付すること(電話による質問の受付は行わない)。また、様式 2 号の質問書は記入の後、スキャンしてメール送付するか、word 等で同等の様式を作成して送付しても構わない。
- ・ E-mail で質問を送付される場合は、必ずタイトルを「神戸医療産業都市ブース企画に関する質問」と明記すること。
- ・ 質問は、E-mail にて回答する。また、神戸医療産業都市ポータルサイト(<https://www.fbri-kobe.org/kbic/>)上に、質問と回答をあわせて掲載する。

【質問書送付先】

神戸市 医療・新産業本部 医療産業都市部 誘致課(担当:佐川、安田)

E-mail アドレス:contact@kobe-lsc.jp

11. その他

- ・ 提出書類等の作成経費については、全て応募者の負担とする。
- ・ 応募者からの提出物は、返却しない。
- ・ 評価の方法や評価結果に関する不服申し立て、及び提案評価委員会での審査の内容についての問い合わせは一切受け付けない。

- 本市は、受託者が業務の実施にあたり、上記項目に反した場合には、契約金額の一部または全部を返還させることができる権利を有する。
- 本委託業務にかかる著作権は、本市に帰属する。
- 上記のほか、本市から、当該業務の遂行に関する書類の提出を求められた場合は、受託者は速やかに書類の提出に応じなければならない。
- 委託契約の締結については、本市所定の「委託契約約款」に基づくものとする。
- 実際の業務運営の詳細に関しては、本市の指示に従うものとする。
- 本公募要領に定めのない事項については、別途協議によるものとする。
- 本調達に係る平成 31 年度一般会計予算が成立しない場合はこの募集に基づく契約は締結しないことがあるものとする。